

あ と が き

和歌山県教育センター学びの丘が位置する紀南の地も、日ごとに春の訪れを感じる季節となりました。私たち研修員は、これまで蓄積してきた多くの教育実践や今日的教育課題と向き合い、課題解決に向けた取組から見い出した研究成果を広く学校現場に還元できるよう励んできました。

1年間、様々なキャリア段階・教科・校種を対象とした研修を受講し、これまでの教育実践の積み重ねから得られた知見を再確認するとともに、最新の教育情勢に関する理論や実践を学ぶことができました。また研修員同士で、それぞれの校種における、こどもを捉える視点や配慮について共有することで、学びの連続性・関連性を強く意識することができました。

今後も「不易流行」の考え方を基に、先行きが不透明で、将来の予測が困難な時代においても、教育基本法を普遍的な使命としつつ、「学び続ける教員」として、変化を続ける新たな時代の要請を取り入れていきたいと思えます。このような、多くの学びを得ることができた感謝を胸に、この1年間の学びを生かし、本県教育の更なる発展に貢献できるよう努めていきます。

ここに、1年間の研究成果を「令和6年度研修員研究集録（第50集）」として取りまとめました。御高覧の上、御指導をいただければ幸いに存じます。

最後になりましたが、私たちを温かく見守り、御指導・御支援いただきました教育センター学びの丘所員、関係諸機関並びに所属校、協力校の職員の方々に厚くお礼申し上げます。

令和7年3月

令和6年度研修員一同

令和6年度研修員研究集録（第50集）

令和7年3月発行

編集発行人

和歌山県教育センター学びの丘

所 長 福 田 孝

発 行 所

和歌山県教育センター学びの丘

和歌山県田辺市新庄町 3353-9

電話 (0739)26-3511 (代表)

FAX (0739)26-8120

URL <http://www.manabi.wakayama-c.ed.jp/>